

早稲田大学 履修証明プログラム

デジタル時代のマーケティング 総合講座

‘22年4月開講

Digital Age Marketing Certificate Program



WASEDA University

プログラム説明会
2022年1月29日

本日の構成

1. プログラムの概要

早稲田大学教授 守口剛

2. PBLについて

早稲田大学教授 守口剛

3. ワークショップ「ブランド開発」の概要説明

本講座講師／中央大学ビジネススクール教授 田中洋

4. ワークショップ「デジタルマーケティング戦略」の概要説明

本講座講師／跡見学園女子大学教授(元電通デジタル社長) 丸岡吉人

5. Q&A

1. プログラムの概要

プログラムの特徴

- 履修証明プログラム
- 著名な講師陣
- 総合的な学び
- アウトプットを重視した能動的学習
- プロジェクト学習
- 産学共同によるプログラム開発

履修証明プログラム

- プログラム修了者には、早稲田大学から「履修証明書」を授与
- 本証明書は、学校教育法に基づく育成プログラムとして位置付けられており、修了者は履歴書の学歴欄などに記載することが可能
- 履修証明書の授与は、受講期間中の出席状況、課題提出状況などを考慮し総合的に判断
- 欠席回数が本学所定の回数(全講座の3分の1)を超えた場合には、履修証明書の授与はできません

著名な講師陣

- 産業界／学术界の第一線で活躍する著名な講師陣
- 各領域の基本と先端トレンドを効果的に習得するとともに、
マーケターとして成長するための指針を獲得する
- 学术界講師からの学び
 - 基礎理論と先端的理論、最新の研究動向
 - 思考を整理するためのフレームワーク
 - マーケティングの勉強を続けるための指針
- 産業界講師からの学び
 - 経験に基づく思考法、実践のコツ
 - 理論や定石を実務で使いこなすための方法
 - マーケターとして成長するための心構え

総合的な学び



アウトプットを重視した能動的学習

- プロジェクト学習 (Project Based Learning: PBL)、ワークショップ、ケーススタディ(ケース討論)による科目を多く配置
- 受け身ではなく能動的な学習を主体とする



- 知識の習得 + マーケティング思考力とマーケターとしての実践力の養成

各科目の特徴

- 講義科目(30時間)
 - エッセンスを伝えるとともに、その後の学びを深めるための指針、参考書、参考資料などを提示
- ケース科目(18時間)
 - 実務事例のケースを利用し、グループ討議、クラス討議などによって状況判断や意思決定のあり方を学ぶ
 - 議論を通じて、マーケティングに関する理論をどのように実務に活かすのかを習得する
- ワークショップ科目(24時間)
 - 受け身ではなく能動的に参加することと、受講者同士のインタラクションなどを通じて、創造的な学びを得ることを目的とする
- PBL(8時間)

産学共同によるプログラム開発

- 公益社団法人日本マーケティング協会と一般社団法人マーケティングキャリア協会の共催を得て、産学共同体制で実施
- 学术界と実務界の力を結集した総合的な学びを提供

講義日程など

講義日程

- 22年4月16日(土)～7月23日(土)
- 土曜日中心に開講. 4/26、6/28、7/19の3回だけ火曜日夜(19時～21時)に開講

授業の方法

- 早稲田大学日本橋キャンパス(コレド日本橋5階)で実施
- 教室での対面授業を想定しているが、新型コロナ流行の状況によって、オンライン、ハイブリッド(教室+オンライン)などに切り替える可能性があります

キャンパス: COREDO日本橋5階

地下的日本橋駅直結、東京駅からも徒歩でアクセス可能



東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅B12出口直結
東京メトロ半蔵門線・銀座線「三越前」駅より徒歩3分
JR各線「東京」駅より徒歩6分

キャンパス紹介



自習スペース



ラウンジ



ホール

申し込み方法

募集要項

- 募集人員
 - 40名程度
- 募集期間
 - 2022年2月1日(火)13:00より申込受付開始
 - 先着順受付
- 申し込み方法
 - 2022年2月1日13時に「お申込みページ」を公開します
 - お申込みの際、WASEDA NEOのメンバー登録が必要となります(メンバー登録は2月1日以前でも可能)
 - 請求書払い(法人様用)によるお申込みをご希望の場合、法人用請求書払いによるお申込みフォームよりお申込ください

共催、協力団体会員の方々への特典

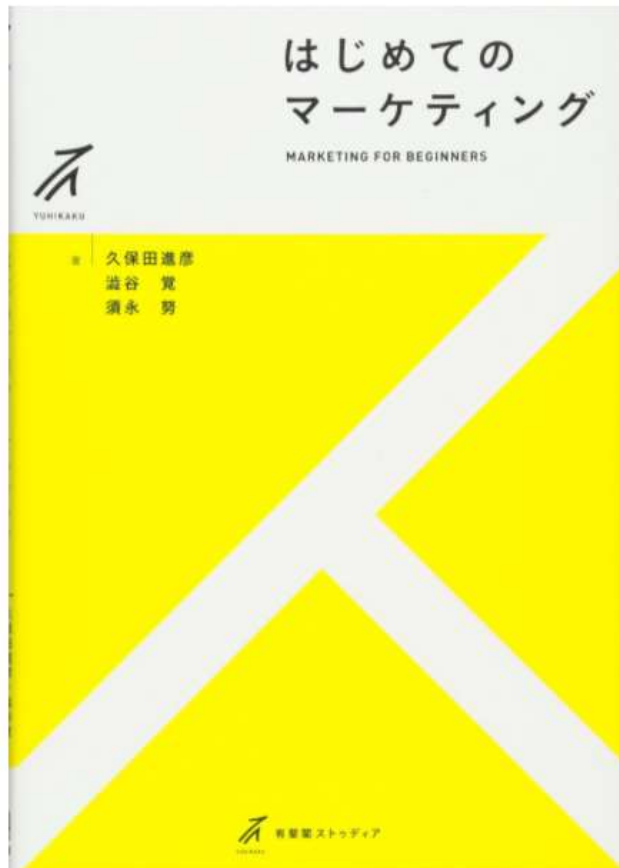
- 日本マーケティング協会会員企業、マーケターキャリア協会会員、ナノベーション主催「伊東塾」「無双塾」「富永塾」既受講者の方々が本講座を受講する場合、下記特典があります
- WASEDA NEO主催「トップマーケターから学ぶマーケティング思考と実践」シリーズセミナーの22年度開催分(5, 6回開催予定)に無料ご招待

- マーケティング協会会員企業のお申込みは、法人用請求書払いによるお申込みフォームをご利用ください。その際、「備考欄」に「公益社団法人日本マーケティング協会会員企業」とご入力ください。
- マーケターキャリア協会会員、ナノベーション既受講者の方々については、お申込み後に事務局からメールなどで確認のご連絡をします。

想定する受講者

- 現在マーケティング関連の仕事に従事しており、マーケターとしての成長を志す方々
- 将来マーケティング職に就きたいと考えている方々
- マーケティング人材の育成に力を入れている企業からの派遣
- マーケティング職の経験、現時点でのマーケティングの知識の多寡は問いません
- ただし、経験や知識に不安のある方は、講義がはじまる前に下記のような書籍を読んでおくことをお勧めします

開講前に読んでおくことをお勧めする書籍



●●●● **第5版**

マーケティング戦略

市場の成長と消費行動の理解の心で、企業と市場のつながりも人々も変わる。新しい市場を開拓するが、いかに市場を伸ばすか。いかに市場を維持するか。いかに市場を拡大するか。豊富な事例も取り入れた平易に解説した定番テキストの最新版。

●●●●

和田克夫・恩蔵直人・三浦俊彦 著



**圧倒的な支持を受けてきた
定番テキストの最新版**

マーケティング研究の発展を踏まえ、マーケティング・マネジメントと戦略的マーケティングの体系を統合し、大学学部での授業やビジネスパーソンの研修用として広く好評を得てきた定番テキストの待望の第5版。新たな動向に加え、ケースや統計データ、参考文献も一新。

有斐閣

New Liberal Arts Selection

池尾 恭一
青木 幸弘
南 知恵子
井上 悟浩

マーケティング

YUHKAKU

Marketing: Consumer Behavior and Strategy

リアリティをとらえる
21世紀日本の
新しいテキスト

（市場の本質を見極め、考え、行動するために！）

自覚閣

Kotler Keller

コトラー & ケラーの
マーケティング・マネジメント

*Marketing
Management*

第12版

フィリップ・コトラー + ケビン・レーン・ケラー 著
Philip Kotler Kevin Lane Keller

恩蔵直人 監修 月谷真紀 訳

Twelfth Edition

大書出版

2. プロジェクト学習について

プロジェクト学習

- プロジェクト学習 (Project Based Learning: PBL) は、特定の課題に少人数のグループで取り組み、そのプロセスを通じて学びを深める学習方法
- 本プログラムでは、特定企業の現状を踏まえた「デジタル時代のマーケティング計画策定」を、学期を通じてグループで取り組みます
- 策定した計画を学期末に各グループがプレゼンテーションを行い、講師陣が評価とフィードバックを行います
- グループは5名程度の受講者で構成し、各グループに1名ずつ、経験豊富な実務家マーケターがアドバイザーとして付き、学期を通じて伴走します

PBLの課題と講師

- 担当講師
 - 伊東正明(株式会社吉野家 常務取締役、OFFICE MASA 代表)
 - 守口剛
- 課題
 - 吉野家の現状を踏まえた上で、マーケティング施策に関する計画を策定する
 - 具体的な課題は4月16日(土)の授業時に、講師の伊東正明氏から説明します

PBLのすすめ方

PBL初回授業(4月16日)

課題説明、グループ構成と
担当アドバイザーの発表

グループワーク+アドバイザーからの助言

PBL中間授業(6月4日)

各グループによる中間報告

グループワーク+アドバイザーからの助言

PBL最終授業(7月23日)

各グループによる最終報告

PBLで得られること

- グループで協力しながらマーケティング計画を策定し、発表する経験
- 課題に取り組む課程での新たな知識や気づきの獲得
- グループのメンバーからの刺激と相互学習
- アドバイザーからのアドバイスと議論を通じた学び
- プレゼンテーションへのフィードバックを通じた学び
- 他グループの取り組み、発表からの学び
- グループメンバー、アドバイザーとの間の相互理解と人的ネットワーク

PBL: 担当講師



伊東 正明 Masaki Ito

株式会社吉野家

PBL: デジタル時代のマーケティング計画策定

株式会社吉野家 常務取締役、OFFICE MASA 代表

1996年P&G入社。ブランドマネージャーとしてジョイ、アリエールのブランドを再建する。ファブリーズグローバルチームのマーケティング責任者として米国本社・ヨーロッパ本社にてブランドのグローバルオペレーションへの移行、世界新製品、新規市場開拓戦略をリード。その後シンガポールにてペットケア事業責任者、アジアパシフィック・Eビジネス事業責任者、ホームケア・オーラルケアアヴァイスプレジデントを歴任。2017年11月退職・独立。現在株式会社吉野家常務取締役および3社の顧問を兼務。

PBL: アドバイザー



井上 慎也 Shinya Inoue
バイオニア株式会社

バイオニア株式会社 NP事業本部 CMO / 一般社団法人マーケティングキャリア協会メンター

1978年生まれ。大阪大学大学院を卒業後、2004年にP&G Japan入社。ヘアケアカテゴリーを中心としたオンラインマーケティングを担当。2018年から外資製薬企業のイーライリリーにてeBusiness変革業務に従事。2010年よりアドビ システムズ 株式会社にて、クリエイティブ・ソリューション事業のデジタルマーケティング全般の統括・促進と企業ブランディング活動を担当。2018年3月よりKDDI株式会社にてデジタルマーケティングと全社コミュニケーションの改革に従事。2021年4月より現職のバイオニア株式会社で新製品の立ち上げ、マーケティングプロセスと組織の構築に取り組む。



中村大亮 Daisuke Nakamura
バリュエンスホールディングス株式会社

バリュエンスホールディングス株式会社 執行役員 マーケティング本部長 / 一般社団法人マーケティングキャリア協会理事・メンター

ブランド、サプライヤー、両サイドでマーケティングを経験。LION、Allabout、三菱電機においてマーケティング業務、その後Supershipにて、データを起点としたマーケティング支援を担当。テレビ、イベント、デジタル等、オフライン・オンラインのマーケティングを経験し、幅広くマーケティング業務全般に携わる。2020年1月より、バリュエンスホールディングス株式会社にてマーケティング本部長に就任し、組織作りから戦略作りまでリードしている。

PBL: アドバイザー



中村 淳一 Junichi Wakamura
Facebook Japan

Facebook Japan マーケティングサイエンス / ノースイーストアジア
統括・執行役員 / 一般社団法人マーケティングキャリア協会メンター

慶応義塾大学経済学部卒。2002年に消費財メーカー、プロクター・アンド・ギャンブル(P&G)へ入社し、消費者市場戦略本部に所属。柔軟剤ブランド「レノア」の日本投入コアメンバーや、ヘアケアポートフォリオ戦略、かみそりブランド「ジレット」、店舗営業チャネルシニアマネージャーを経たのち、2013年からシンガポールにてグローバルメディア、アジア地域ビッグデータ担当のアソシエイトディレクターに就任。日本帰国後は執行役員。2017年6月にフェイスブックジャパン入社。Facebook, InstagramのアルゴリズムやInstagramのユーザーインサイト、広告効果測定のエクスパートであるマーケティングサイエンスをリードし、現職。



谷津 かおり Kaori Yatsu
株式会社 BBDO JAPAN

株式会社 BBDO JAPAN Head of Planning / 一般社団法人マーケティングキャリア協会メンター

早稲田大学卒業後、新卒としてマッキンゼーエリクソンに入社。営業本部を経て戦略プランニング本部に異動。育休からの復職後、母親インサイト研究プロジェクト「Real Mothers (リアル・マザーズ)」を立ち上げ、リーダーを務める。同時に、戦略プランナーとして主に母親/女性層をターゲットとする国内外の企業のマーケティング及びコミュニケーション戦略企画に従事。2010年、コーチ・トゥエンティワンによる社内コーチ資格を取得。2016年 BBDO JAPANに入社し戦略プランニング全体を統括。APAC Effie AwardsのGold、WARC Media AwardsのGrand Prixをはじめ、数々の国際広告賞を受賞。2019年、WARC Prize for Asian Strategy部門 審査員に就任。WARC Prize for Chinese Strategy 2021、及び YouTube Works Awards Japan 2021 にて最終審査員。